

1 医学教育・研修



Doctor = Teacher

ドクター = 先生

Doctor は Physician (医師) という意味と同時に、ラテン語で Teacher (教師) という意味。日本語でも、医師と教師は「先生」と呼ばれる。医師になったら、ぜひとも、教育者になってほしい。それは後輩 (学生や研修医など) を育てる教師であること、そして患者や一般国民に対しても指導・教育をすることである。

Teaching is learning.

教えることは学ぶこと
教育・指導は学習に繋がる。

医学教育や臨床研修において、Teaching (教育、教えること) と Learning (学習、学ぶこと) は、指導医から研修医・学生への一方通行のものであるべきでない。この意味の背景には、(1) 指導医も一生学習 (生涯教育) すべきである、(2) 研修医や医学生は Active Learner であるべきである、(3) 研修医やさらに医学生であっても Teaching をすべきである (Teaching することを学ぶべきである)、(4) それによって初めて「屋根瓦方式」の研修・教育が可能になることが挙げられる。

「屋根瓦方式」という言葉は実には的を得た日本語であるが、まだ日本の臨床研修などではそれが十分実践されていない。アメリカではこの「屋根瓦方